

大滝げんきプラザ 安全ガイド

安全にプログラムを実施するために

自然の中での活動は思わぬ事故を引き起こすことがあります。

また、活動で扱う刃物や火などは便利な反面、使い方を誤ると自分や仲間を傷つける可能性があります。

体験活動を行う際には、「大丈夫だろう」ではなく、「(事故が)起こるかも知れない」と考え、起こりうる危険を自ら探しながら活動することが大切です。事前に危険な場所を把握し、事故の起こる可能性を考えて安全に活動してください。

大滝げんきプラザ 安全ガイド「薪づくり」

代表的な危険内容(これは一例です)

○斧

- ・振り下ろす際に手が滑って斧が前方に飛ぶ
- ・振り下ろした際に木に当たらず、自分の足にあたる
- ・斧が壊れ金属部分が前方に飛ぶ
- ・振り上げた際に後方にいる他者に接触する
- ・割れた薪が左右に飛び接触する
- ・木を持ちながら割ろうとする

○木槌

- ・振り下ろす際に手が滑って木槌が前方に飛ぶ
- ・木槌で指をたたく
- ・木槌が壊れ、前方に飛ぶ

○のこぎり

- ・木をもっている人の指を切る
- ・切り終わったときに切った木が落下する

○束ねる針金の先端が刺さる

○木のとげが刺さる

○道具を不用意に振る

